

【委員会活動報告】

本年四月、公益財団法人不老会
は組織構成も変更され、総務・財
務委員会、組織委員会、大学委員
会、広報委員会の四委員会の構
成となりました。不老会と会員の
皆さんを結ぶメディアである不老
紙では、不老会の活動を支える各
委員会の活動をご紹介します、会員の
皆さんの不老会活動への益々のご
理解とご協力に繋がりたいと思えま
す。

〈広報委員会活動報告〉

広報委員長 久野 格彦

広報委員会では、不老紙の編集・
発行、各種パンフレット、チラシ、
ポスター等の作成、印刷、ホーム・
ページの管理、等を行っています。
今回は、九月からリニューアル
された不老会のホーム・ページ(H
P)のご紹介を致します。



公益財団法人 不老会

Public Interest Corporation FURO-KAI

献体・献眼で医療の発展・進歩を願う
日本最大の地域献体組織【不老会】

TEL / FAX 052-203-4580

ホーム
不老会について
献体とは
入会方法
親族の方へ - 献体の手続き
寄付について



ただ、次の世代のために。

大切なお知らせ

当ホームページのトラブルにより、2012年9月1日(土)～2012年10月15日(月)に当ホームページよりお問合せいただいた内容が当団体にて受信できていない場合がございます。つきましては、大変お手数ですが下記電話番号までお問合せ頂け、再度メールフォームよりお問合せ頂きますよう、お願い申し上げます。

【電話番号：052-203-4580】

○ 親族の方へ - 献体の手続き

献体・献眼の手順をご確認ください。特に献眼については、スムーズな対応が必要です。尊い志を活かせるよう、ご協力をお願いいたします。

○ お問い合わせはこちらへ

登録会員数	21,945名	既献体者数	8,763名
生存会員数	6,980名	既献眼者数	3,047名

平成24年9月1日現在

○ 「不老会」への入会について【献体登録】

「困いを求めず、ただ次の世代のために献体、献眼する」同一志を持つ「同志」を心からお待ちしています。

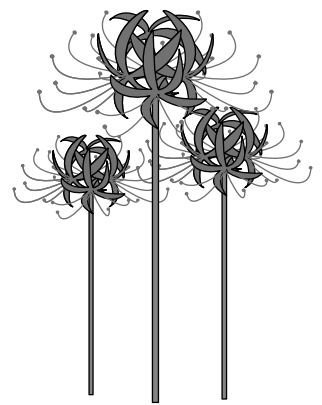
○ 寄付について

当会の活動にご賛同いただき、今後の発展的活動をご支援いただけますよう、お願いいたします。

リニューアルされた
不老会 HP のトップページ

編集発行
公益財団法人 不老会

〒460-0008
名古屋市中区栄
2丁目10-19
名古屋商工会議所内
9:00～17:00 土日祝休
電話・FAX
(052)203-4580
ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>



不老会のHPは相談役の加藤豊氏が一人で起ち上げ、永年にわたり管理(情報のアップデート)をして下さっていました。今回、不老会が公益法人となったのを機にHPをリニューアルするに到りました。

不老紙が不老会と会員を繋ぐメディアであれば、HPは不老会を社会に対してPRするメディアの役目があります。

ここに(表紙ページ)ご紹介しているのはHPのトップ・ページ(インターネットで「不老会」を検索すると最初に明示される画面)でここから、「不老会について」、「献体とは」、「入会方法」、「親族の方へー献体の手続き」、「寄付について」と知りたい項目へ入っていく事が出来ます。

また「不老会について」では設立の経緯、あゆみ、活動、組織、行事などを紹介、「献体とは」では杉浦副理事長が学術的な見地から献体の意義を紹介しています。

以下は「入会方法」のページでは入会までの流れを分かり易く示しています。

● 入会方法

ホーム > 入会方法

入 会 ま で の 流 れ

1

申込書類【請求】

▶

2

申込書類【返送】

▶

3

会員登録のご連絡

不老会へお電話ください。
(052-203-4580)※ご本人様が直接不老会事務所にお越しいただける場合は、入会説明後、直接申込書類をお渡しいたします。

[● 詳しくはこちら](#)

必要事項をご記入の上、不老会事務局までご返送ください。申込書が届き次第、入会審査会にて入会の可否を決定いたします。

[● 詳しくはこちら](#)

本部にて会員登録が終わりますと、会員証や連絡用カード等の書類を揃えてご自宅へ郵送します。

[● 詳しくはこちら](#)

● 不老会について ▼

- 1. 申込書類【請求】
- 2. 申込書類【返送】
- 3. 会員登録のご連絡

会員ご自身の献体への強い意志があっても、ご遺族の正しい理解がなければご本人の思いは遂げられません。家族を亡くされた悲しみの中、献体の手続きが判らなくともHPをご覧頂ければ正しく献体していただけるように流れが示されています。(次ページ参照)

今回は簡単にHPのご紹介を致しましたが、是非ご自身もご親族の方と一緒に一度不老会HPをご覧下さい。

現在、広報委員会は、加藤豊さん、近藤弘子さん、榎原和子さん、飛田寿美子さん、高村美子さん、斉藤光男さんと広報委員長の久野格彦を含め七名で精力的に活動しています。

喫緊のテーマはパンフレットやポスターなどの印刷物のリニューアルとなっております。今後も不老会を少しでも多くの方に理解していただく為に努力して参ります。不老会PRについてのご意見があれば是非お聞かせ下さい。

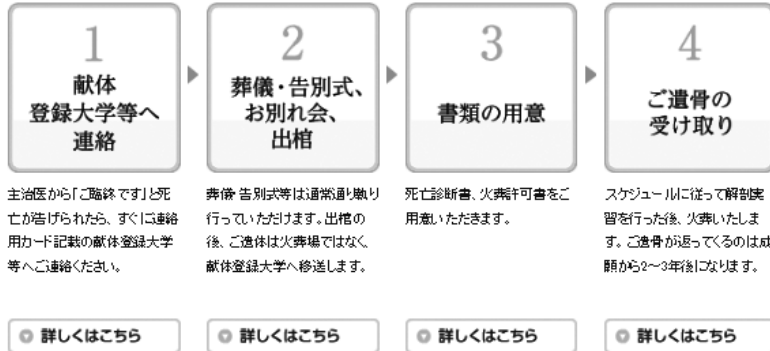
私どもは感謝のために献体する。

公益財団法人 不 老 会 - 2 -

○ 親族の方へー 献体の手続き

ホーム > 親族の方へー 献体の手続き

献体までの流れ



- 不老会について ▾
- 1. 献体登録大学等へ連絡
 - 2. 葬儀・告别式、お別れ会、出棺
 - 3. 書類の用意
 - 4. ご遺骨の受け取り

○ 家族・親族へのお願い

亡くなられた方の意思を実行できるかどうかは家族・親族の方だけが頼りです。存命中にご本人の意思をしっかりと確認し、成願＝死亡時の献体登録大学への連絡などについて本人と話し合い、両者がお互いに理解し納得し合って、死亡時は献体者の意志に添ってスムーズに献体できるようご協力下さい。

献体をされる方の葬儀ということで戸惑われる方もおられると思います。しかし、2,3の違いを除けば献体をされない方の葬儀と異なりません。

不老会運営ボランティア募集

不老会役員の高齢化にともない、ボランティアとして時間を提供してくださる方を募集しております。男女は問いませんが、七十歳までの方を希望しております。

ご応募いただける方は

不老会事務所（〇五二二二〇三二四五八〇）まで

ご連絡下さい。

主なお手伝いの内容は、地区会員のお世話する事などです。



〈広報委員会打ち合わせの様子〉



〈総務委員会活動報告〉

総務委員長 橋口 安男

去る八月二十一日の常務理事会で、三年前より名古屋市周辺の病院(約六十病院)に募金箱設置をお願いして既に、二百余万円の浄財を頂いております。本年は公益財団法人となり、新理事長の就任もありましたので、日頃の御礼を兼ね、今後一層の募金をお願いする為に、各理事手分けして病院訪問を九月末より開始いたしました。そのうち、榊原、橋口班は去る十月三日九病院を巡回し、各病院から前向きなお話と募金箱の設置場所の披露をいただき意を強くして帰って参りました。

〈大学委員会〉

十月九日、大学関係者、愛知県アイバンク協会関係者と今年度第一回目の会合を開き、献体時における献眼の取扱いについて等協議しました。

〈組織委員会〉

次号報告

公益財団法人不老会

名古屋市立大学会員のつどいのご案内

平成二十四年度の名古屋市立大学会員のつどいを左記のとおり開催いたしますので、市立大学に登録されている会員の皆様におかれましては、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 十二月四日(火)午前十一時より
会場 名古屋市立大学医学部同窓会館二階会議室

ご出席くださる方は、ハガキに「会員のつどい出席」と明記し、会員番号、住所、氏名をご記入の上、十一月二十三日(金)までに左記にお送り下さい。

なお、当日午後二時より大学本部棟四階ホールにおいて、名古屋市立大学解剖感謝式が執り行われますことを併せてご案内申し上げます。

公益財団法人不老会名古屋市立大学部会
会 員 各 位

公益財団法人不老会名古屋市立大学部会長 大森 鶴正
名古屋市立大学医学部長 藤井 義敬

送付先

〒四六七―八六〇―一

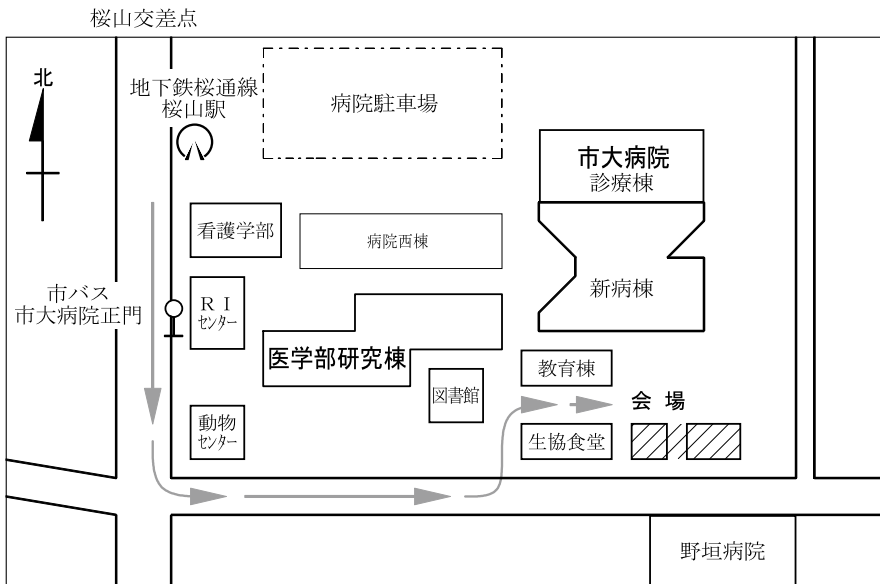
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄一

名古屋市立大学医学研究科

機能解剖学分野気付

(公財) 不老会名古屋市立大学部会

電話 (〇五二) 八五三一八一二



医学生のための
医療教育入門授業に参加して

藤田保健衛生大学部会長

近藤 弘子

去る九月十九日、十回目となるこの授業に会員二十名で協力した。今までは「医療コミュニケーション授業」との名称だったので、医療現場でのコミュニケーションの重要性を理解し、信頼関係の確立に役立つ能力を身につける事を目標とした種々のカリキュラムの中の一環であり、『一般社会人へのインタビュー』の部門を不老会員が協力してきた。今回は二十名の会員で、医学生百十四名を面接した。一人十分という短い時間ではあるが、最も多い質問は、不老会に入会した動機でそれに丁寧に答えたり、こちらから医学を目指した理由を尋ねたり、充実した対話ができた。

私たちの終局の目的は献体であるが、この活動を通して、生前から良き医療人を育てるために貢献できる喜びを会員とともに分かち合っている。

献体の塔清掃奉仕作業

一、担当 理事・監事

尾張ブロック

(瀬戸・尾張旭、日進愛知、豊明市、大府東浦、東海市、知多市、常滑市、阿久比、半田市、知多南部、愛知西部、一宮市、西春日井岩倉、尾北、小牧市、春日井市)

二、日時 十二月十一日(火)
午前十時三十分より

三、集合場所

名古屋市平和公園

献体の塔前広場

○服装は、帽子、長袖、タオル、飲み物などを用意しご参加ください。

○参加者は全て勤労奉仕とします。

不老会は事故責任は負いません。

九月十四日献体の塔
清掃奉仕作業報告

(三河・美濃ブロック)

朝からとても暑い日で、参加して頂きました方々は、汗だくになりながらご奉仕いただきました。ご奉仕に感謝申し上げます。



不老カレンダー

11月10日	土	愛知医科大学 会員の集い
11月11日	日	愛知西部地区(愛知西部、稲沢市)会員の集い
11月12日	月	常滑市、阿久比、半田市、知多南部地区合同会員の集い
11月16日	金	西三河ブロック 研修会
11月20日	火	常務理事会
11月22日	木	美濃ブロック役員会
11月26日	月	北区地区会員 懇談会
12月4日	火	名古屋市立大学 会員の集い、解剖感謝式
12月11日	火	献体の塔清掃(役員、尾張ブロック)
12月18日	火	常務理事会・理事会
12月27日~ 1月4日		事務局 年末年始休み

第五回理事会

九月十日(月) 午後二時より

第二回評議員会

九月十八日(火) 午後二時より

両会議が行われました。

議案

第一号 監事森田尚二氏死去による欠員補充について

監事候補者神原昭嘉氏が提案され、全員意義無く議決された。

第二号 平成二十四年度事業計画及び収支予算の変更について

原案とおり全員一致で承認された。

会員投稿

— 短歌 —

(五十音順)

○ゲイリークーパーを万能のスターと
入れ込みし洋画の魂力いまは懐かし

一宮市地区 入山 鎔

○老いゆけど脳的能力進化すと

講師の説に我が意を得たり

千種区 小泉 礼三

— 俳句 —

○芋殻焚く静かな朝でありにけり

岡崎地区 大島 翠木

○栗飯や斯くもしみじみひとりの餉

東区地区 大塚 方子

○鳶紅葉絡まる小さき美術館

知多南部地区 川井 正彦

○桐の花撮影を求め開きだし

飯田市 林 梅翁

